



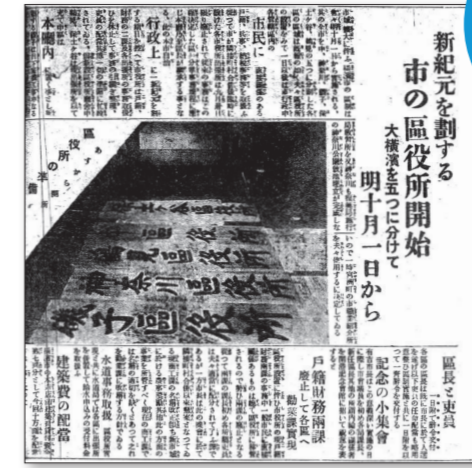
特集 ここが好き! 区制90周年 わが町かながわ

今年の10月1日に、神奈川区が誕生して90年の節目を迎えます。横浜市に最初にできた5区の一つで、歴史ある区です。今年には区制90周年を記念したさまざまなイベントを行いますので、ぜひ皆さんご参加ください。イベントの情報は本紙や区ホームページでお知らせしていきます。

今月号は、区制90周年を記念し、区の魅力ある場所や昔の街の様子を区民の皆さんに紹介していただきます。

区制90周年記念ロゴマークが決定!

1月5日(木)から区ホームページに掲載します。詳しくは広報よこはま神奈川区版2月号でお知らせします。
www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kusei/90th/



神奈川区が誕生した当時の新聞

「横浜貿易新報」(昭和2年9月30日)
 (現神奈川新聞)
 (横浜市中央図書館所蔵)

問合せ 区政推進課 ☎ 411-7021 ㊟ 314-8890

幻の 滝の川を巡る

神奈川宿を中心にその周辺の史跡、旧跡などを案内するボランティアガイドとして活動している「神奈川区いまむかしガイドの会」の2人に、江戸時代には神奈川宿の中央を流れ、宿場を潤していたといわれる「滝の川」について話を聞きました。

「滝の川」は昔、農業・生活用水として利用され、人々の生活になくてはならない川でした。片倉うさぎ山公園の水源から東に向かい、六角橋から南下する本流と、三ツ沢から東に流れる「滝の川支川反町川」といわれていた支流が境橋(国道1号線三ツ沢谷交差点に架かる橋)で合流したものです。区発展に伴い、今では大部分が覆いをした水路になっていますが、その一部が「滝の川せせらぎ緑道」「六角橋緑の小径」「三ツ沢せせらぎ緑道」として整備され、かつての川の面影を感じることができます。

NPO法人
 神奈川区いまむかしガイドの会
 佐藤 昇さん(左)、後藤輝夫さん(右)



境橋(写真左)で滝の川本流と支流の反町川が合流。上流に向かって出口が2つ見える。



滝の川源流(片倉うさぎ山公園)

見続けてきた 大口通商店街 ③

横浜駅が開発されるまでは、周辺では最大の商店街として近隣から買い物客が集まった大口通商店街。大正初期から昭和55年頃まで金物屋さんをしてきた外山さんに商店街の歴史や町の移り変わりについて話を聞きました。

関東大震災でも焼け残った大口通商店街。その後、工場や住宅街の拡大により、大口銀座として賑わっていました。

また、この周辺の一角は奇跡的に空襲を免れたため、戦後に残っていた商店の人たちが中心になってバラック(仮設の建物)を新築。市内の一流の商店もここに集まってきています。当時は、人が多く通りを歩けないくらいの賑わいだったのを覚えています。また、昭和57~58年頃に覆いをした水路となりましたが、昔は商店街のそばに足洗川*が流れていて、父の時代にはウナギやドジョウがいるきれいな川だったそうです。

*足洗川…昔、浦島太郎が足を洗った川といわれていて、大口1番街の商店街中央に「足洗川の碑」があります。



昭和42年頃の夕方商店街



外山敏郎さん

「ここが好き」親しみやすい人が多いことです。特に大口通商店街は人と人のつながりを大切にしていると思います。



昭和天皇の復興視察の様子(昭和21年2月19日)
 写真提供:大口通商店街協同組合



足洗川の碑

反町公園の昔を訪ねる

出初式や区民まつりなどのイベントの会場として利用され、親しまれている反町公園の成り立ちをたどります。



開園当時の反町公園(昭和38年頃)
 出典:「横浜の公園」(横浜市中央図書館所蔵)

終戦後~昭和23年半ば頃	広大な焼け野原の中に兵器、軍用車両が所狭しと置かれていた。
昭和24年	日本貿易博覧会の会場として、各種の展示・陳列所や塔が建設された。
昭和26年	日本貿易博覧会場跡の建物に、市庁舎が移転
昭和34年	市庁舎が中区港町(現在地)へ移転
昭和38年	反町公園開園。当時、東洋一といわれた大噴水(500m)、ロケットコースター、ローラースケート場兼プール、ゴーカート、パティンニングセンターなどがあった。
昭和39年	公園の隣に区総合庁舎本館が落成
平成2年	公園の隣に区総合庁舎別館が落成

丘に広がる 緑のパノラマ 菅田町

区の北西部に位置し、区内で最も高台にあるため、みなとみらい地区や富士山などの景色が楽しめます。菅田町に昔から住んでいる皆さんに、お勤めのビューポイントについて話を聞きました。



5

最勝寺の枝垂れ桜



左から伊藤忠房さん、法田正憲さん、井上友二さん、元田 貴さん

菅田町には、昔から富士山信仰が残っていて、最勝寺の後ろに区内最大の「熊野堂の富士塚*」があります。昔は子安の漁師さんも大漁を祈念してお参りに来ていて、漁で獲れたシャコをたくさんもらったのを覚えています。はって登るような険しい山で、山頂からはベイブリッジを望むことができます。また、富士塚の入り口にある枝垂れ桜は地域の中では有名で、春になると見事に咲き誇ります。

*富士塚…富士山に模して築いた塚



農業専用地区から見える富士山

「ここが好き」菅田町・羽沢町の農業専用地区は、周りに高い建物がないので、空が広く見えて気持ちがいいです。天体観測をするには特にお勧めです。富士山もとてもきれいに見えますよ。



熊野堂の富士塚

さまざまな方面で活躍している子どもたちに聞きました

「ここが好き」公園がたくさんあり、自然を身近に感じることができるからです。それから東海道神奈川宿など歴史を感じられる場所が近くにあるところも好きです。



清岡優心さん(幸ヶ谷小学校6年)
 平成28年度「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」で市長賞受賞。昨年10月下旬に米国の国連本部を訪問し、潘 基文事務総長へ「よこはま子どもピースメッセンジャー2016」を届ける。

「ここがこうってほしい」本が大好きで、よく図書館へ行くので、大きな図書館があるといいなと思います。

「わたしの将来の夢」「よこはま子どもピースメッセンジャー2016」としてニューヨークに行き、世界のことに関心を持ちました。自ら世界の現状を知り、それを周りの人に発信できる人になりたいです。



朝飛七海さん(桐蔭学園高校(青葉区)2年) 朝飛真実さん(六角橋中学校3年)

父親が館長を務める朝飛道場(平川町)で、姉妹とも2歳から柔道を始める。七海さん…2016年アジアアカデミー柔道選手権大会(インド)女子70kg級優勝。真実さん…平成28年度全国中学校体育大会柔道女子70kg級優勝
 *カデ…年末時点で15歳以上18歳未満

「ここが好き」レトロで昔ながらの街の雰囲気が好きです。六角橋商店街が近いので、よく行きます。

「わたしの将来の夢」オリンピックで、金メダルを取ること。まず東京オリンピックを目指します。



「ここが好き」神大寺地区センターで、よくバスケットボールや卓球をしています。近くにスポーツができる場所があるところです。

「わたしの将来の夢」プロ野球選手になって活躍すること。神奈川区少年野球連盟・北原イーグルスの皆さんの応援に感謝しています。

星川 心さん(神大寺小学校6年)
 2016年横浜DeNAベイスターズジュニアチーム選出。侍JAPAN U-12代表選出。小学校1年生の時に野球を始める。地元の軟式少年野球チームの「北原イーグルス」に所属。球速は最速110km。



みんなの素敵な夢を応援してるよ!

募集 旅人姿のかめ太郎と記念撮影ができる かめ太郎ジャンボすごろくで 神奈川宿の歴史を知ろう ~区制90周年記念・かながわ歴史探検隊~

江戸時代の旅人の衣装を着て、ジャンボすごろくに挑戦しながら、神奈川宿の歴史を学ぶイベントです。衣装は貸出します。希望者には後日、記念写真をお渡しします。

日時 2月19日(日)13時30分~15時
 会場 神奈川地区センター体育室
 対象・定員 区内在住・在学の小学4~6年生、先着32人(4人1グループですごろくをします)
 持ち物 室内履き
 申込み・問合せ 1月11日(水)~2月10日(金)にはがきFAXかEメールに講座名・住所・氏名(ふりがな)・学年・電話を書いて、区政推進課 ☎ 411-7028 ㊟ 314-8890
 kg-kikaku@city.yokohama.jpへ。

「かながわ歴史探検隊」のメンバー